

やましん歌壇掲載歌＜第12回＞

短歌	掲載短歌	平成26年3月～平成31年4月	令和1年5月～
		H28年5月：今の世に広まる「絆」気に留まり 「枷」の意味もつ「ほだし」の読みしる（＊）：井上管子選	R2年8月：戦時下の「欲しがりません」浮かびくる 新生活のメディアの喧伝：佐藤幹夫選
		H28年5月：いつよりか「世話にはならぬ」が揺らぎをり 遠くに暮らす娘と語れば：大滝 保選	R2年9月：朝摘みのバジリコの葉を広げ干す 狭き厨にアジアの香満つ（＊）：佐藤幹夫選
			R2年9月：郭公に野鳩加わりデュオとなる 遠雷幽か半夏生の朝：井上管子選
共同制作（＊＊） 写真短歌（＊）		写真短歌  写真撮影地：蔵王馬の背 短歌：平成28年5月16日付け「やましん歌壇」掲載歌（井上管子選）	写真短歌  写真撮影地：山形市（自宅） 短歌：令和2年9月28日付け「やましん歌壇」掲載歌（佐藤幹夫選）
	作品	短歌 87首 写真短歌 38作品（自身の作品：37＋共同制作：1）	101首（令和7年3月まで） 72作品（自身の作品：50＋共同制作：22）